

野外炊事の片付け

ごはん係・カレー係 写真のように並べ、所員の点検を受けた後に片付ける。

1 飯盒・カレー鍋・流し …… 引率者による点検 → 所員の点検

(1) 飯盒

- ・内側は、スポンジや金たわしで洗い、ぬめりやコゲを除去し水分を拭き取る。
- ・外側は、スポンジ等に黒いものが付かなくなるまで洗い水分を拭き取る。

(2) カレー鍋

- ・「ふた」と「鍋の内側・外側」を、スポンジ等に黒いものが付かなくなるまで洗い水分を拭き取る。

(3) 流し

- ・ステンレス部分の水を拭き取る。
- ・流しや排水口の受け皿の生ごみ等を取り除く。

【点検の受け方】

- ①「飯盒」と「カレー鍋」を流しに並べる。
- ②所員に点検を依頼する。
- ③合格なら、中央棟に返す。



ごはん係・カレー係 次のとおり片付ける。

2 食器類、テーブル・イス、生ゴミバケツ、やかん、燃やせるごみ

(1) 食器類

- ・しゃもじ、おたま、ボール等は、洗って水分を拭き取り中央棟に戻す。

(2) テーブル・イス

- ・テーブル（脚は折るだけ、脚は途中で抜かない）とイスは倉庫に返す。

(3) 生ゴミバケツ

- ・バケツ内の袋は、縛って中央棟前の大きな生ごみ袋に入れる。バケツは倉庫に返す。

(4) キーパー（お茶）

- ・（他の班と協力し）中を空にして、中央棟に返す。（洗う必要なし）

(5) 燃やせるごみ *ごみ箱はそのままにしておいてください（所員が撤去します）

- ・平瀬食堂が提供した紙皿、紙コップ、デザート容器は、各棟内のごみ箱に入れる。
- ・団体が持参したスプーン等は、団体で持ち帰ってください。

かまど係 かまど係の説明で聞いたとおりに片付けるように指示してください。（一部、引率者が要返却）

3 かまど・耐火手袋 * (4) は引率者が返却、雨天時 (2) に一部引率者が要返却

(1) 灰

- ・チリ取りに入れ、灰捨て場に捨てる。

(2) レンガ・鉄網・渡り板

- ・12個のレンガは元の場所（軒下）に返す。鉄網・渡り板は中央棟に返す。
- ◆雨天時、床に敷いた8個のレンガは高温のため必ず引率者が元の場所（棟内水道下）に返す。

(3) 道具6点セット（ちりとり、うちわ、火ばさみ、棒、十能、ほうき）

- ・倉庫に持っていき、種類ごとに分けて戻す。

(4) 耐火手袋

- ・引率者が、中央棟に返す。